

令和元年12月2日
観測部
地球環境・海洋部

11月の天候

2019年（令和元年）11月の日本の天候は、北・西日本と東日本日本海側では降水量がかなり少なく、東日本日本海側と西日本では日照時間がかなり多くなりました。東・西日本と沖縄・奄美では、気温が高くなりました。沖縄・奄美では、期間の後半は、曇りや雨の日が多くなりました。

2019年（令和元年）11月の天候の特徴は以下のとおりです。

○北・西日本と東日本日本海側では降水量がかなり少なく、東日本日本海側と西日本では日照時間がかなり多くなりました
本州付近は大陸から進んできた高気圧に覆われやすかったため、北・西日本と東日本日本海側では降水量がかなり少なく、東日本日本海側と西日本では日照時間がかなり多くなりました。

○東・西日本と沖縄・奄美では、気温が高くなりました
東・西日本と沖縄・奄美では、暖かい空気に覆われやすかったため、気温が高くなりました。

○沖縄・奄美では、期間の後半は、曇りや雨の日が多くなりました
沖縄・奄美では、期間の後半は、前線や湿った空気の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF形式:482KB]

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko1911_besshi.pdf

問合せ先：観測部 計画課情報管理室 担当 道城(観測値や記録について)
電話 03-3212-8341 (内線 4156) FAX 03-3217-3615
地球環境・海洋部 気候情報課 担当 竹川(天候の解説について)
電話 03-3212-8341 (内線 3154) FAX 03-3211-8406